道徳だより 2

「モムンとヘーテ」の授業から

「考えの食い違いや感情のすれ違いがあっても、友達と助け合おうとする気持ちを養う。」ことをねらいに授業を行いました。登場人物のモムンやヘーテの気持ちを考えることを通して、けんかをしても、間違いを認めたり、ゆるしたりしながら、仲直りをして助け合っていくことが大切だと考えることができました。

「くつかくし」の授業から

「よいことと悪いことの区別をし、してはいけないことは絶対にしないようにしていこうとする態度を育てる。」ことをねらいに授業を行いました。してはいけないことはどんなことかと、その理由を、様々な立場の人の気持ちになって考えることを通して、してはいけないことをすると、相手だけではなく、たくさんの人が嫌な思いをするし、自分もかならず後悔するということを考えることができました。